慶蔵院寺報
仏縁樹
2013年6月発行
第17号
浄土宗慶蔵院
伊勢市小俣町元町1211
℡0596（22）3726

本堂の仏具　　画　西里　定一

ネパールの兄弟への緊急支援、ありがとうございました

昨年七月、慶蔵院での垣見一雅（通称OKバジ）講演会に際して、健康教室でもお世話になった織戸先生が「医療関係の支援にお使いください…」と三万円を支援してくれました。

今年に入って早々、垣見さんから「この支援金を使って、心臓病の二人の兄弟を病院に入院させることができました」と感謝の手紙が届きました。お腹が大きく膨れ上がった兄弟の写真も添えられており、早く元気になって村に戻れることを願っていました。

ところが四月八日、ネパールの垣見さんから緊急電話、「このままでは、兄弟が死んでしまいます。緊急対応に入りたいのですが、四十万円かかります。兄弟の写真を多くの方に見てもらって、支援を訴えてもらえませんか…」垣見さんの声はせっぱ詰ったものでした。

織戸先生とも相談し準備をととのえ、四月十二日に記者会見をお願しました。翌日に中日と毎日、十八日に朝日、二十日に読売と各社が報道をしてくれました。すると地元はもとより、県下各地から反響がよせられ、電話・手紙・慶蔵院まで支援金を届けてくれたみなさん、遠くから訪ねてくれた方々と八十名近くの方から、約一一八万円の支援を寄せていただけたのです。心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

お手紙の内容や直接に聞かせていただいた支援のお気持ちによって、私たちが励まされました。兄弟を助けるために「一人の百歩より、百人の一歩」とお孫さんと話し合って届けてくれた支援金、交通事故で亡くなった御主人、病でなくなった娘さんが、この兄弟を助けることで、喜んでくれるのではないか…、兄弟とともに生き続けてくれると感じる…と手紙に書いてくれました。

六月九日伊勢で、二十九日慶蔵院で、一時帰国中の垣見さんから、支援へ御礼と手術の経過について報告していただきます。

6月の行事予定

５日（水）	写経会 映画会	午前 10 時～ 午後７時半～
４日・11 日・18 日・25 日(火) ６日・13 日・20 日・27 日(木)	英語教室 講師　三浦邦昭先生	火曜　午後７時半～ 木曜　午前１０時～ 午後１時半～
９日（日）	垣見一雅ネパール活動報告 講演会　於　いせ市民活動センター	午後６時半～
12 日（水）	念仏会	午後７時半～
19 日（水）	写経 男性詠唱隊	午前 10 時～ 午後７時半～
２日（日）16 日（日）	「源氏物語」を読む会 講師　上野壮寛先生	午前 10 時～
14 日（金）28 日（金）	茶道教室 講師　村井宗玲先生	午後７時半～
２２日（土）	第 72 回子ども会	午前 10 時～
25 日（火）	戦没者慰霊の日	午前 10 時半～
26 日（水）	読経会	午後７時半～
29 日（土）	垣見一雅（OK バジ）講演会	午後２時～

第７２回子ども会　　６月２２日（土）

午前１０時～　第１部　お話・紙芝居　坂根さん、平島先生
１１時～
人形劇団「どむならん」公演

龍（りゅう）　　併演　　てぬぐいであそぼう

年に一度の「どむならん」の人形劇です。お友だちも誘って、大人の方もご一緒に、みんなで楽しみましょう。ベトナムの中高生も一緒に観劇します。第１部では、交流の時間もとります。
無料です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

ネパール支援　ひとりで歩いて 20 年

垣見一雅（通称 OK バジ）

現地ネパールの方も一緒に話をしてくれます

支援活動報告・交流会

6 月 9 日(日)午後 6 時半～8 時半

外宮前　いせ市民活動センター1 階ホール

講演者

垣見一雅（OK バジ、ネパールで 20 年支援活動）
アチャーヤ（ネパール　タンセン在住　高校教師）
シャルマ（ネパール　タンセン在住　新聞記者）
桜井ひろ子（ネパール　サチコール村で暮らし、支援活動）
横井久美子（シンガーソングライター　ネパール　サチコール村で支援活動）
一人ひとりが「思い」を語ってくれます。
後援　伊勢市・伊勢市教育委員会・「からす会」

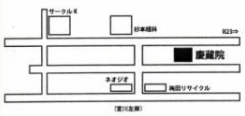
第 4 回　慶蔵院

垣見一雅講演会

日時　**6 月 2 9 日（土）**
午後 2 時～4 時
場所　慶蔵院　一会館

お釈迦様の教えに出会うことは「難遭遇」、なかなか出会えない…とお経に書かれています。それは、目の前に教えが開かれていても、私たち自身の心が閉ざされていて、出会えていても気がつかないことが多いからです。人との出会い・ご縁もそうかもしれません。本当に私利私欲なく、ネパールの村人に２０年間、マザーテレサのようにつくしてきた垣見さんに、ぜひ出会ってほしいと願っています。

【日時】
6月8日(土)
午後 2 時～5 時
【会場】 慶蔵院
伊勢市小俣町元町 1211



入場無料
●チャリティーにご協力ください

《主催》二人会実行委員会
《後援》小俣町商工会女性部
《問合せ》
090-3303-1200（畑）
0596-37-3398（林）

東日本大震災復興支援チャリティー ● 一風亭八笑改名記念公演

落語二人会

笑しべ家喜鯛（畑 守）
喜伊亭長大（林喜代次）

ベトナムの中高生 第三期生が来日します！

六月十日～七月二十二日

今年は、男子一名、女子三名の四人の高校生が来日します。
慶蔵院の「てらこや塾」で六週間、午前中三時日本語勉強と午後から三時間の演習・復習、地域の皆さんとの交流、日本文化の体験等を行います。
毎日、宮町駅から小俣駅まで電車で通います。朝、八時頃見かけましたら、声をかけてやって下さい。

山口　牧(まき) ハーモニカ講座とコンサート ありがとうございました!!

今回の講座には 6 歳から８０代の３名を含め、１３名が参加をして下さいました。
コンサートも楽しく、ハーモニカの魅力を皆さんに味わっていただくことができました。
ありがとうございました。

慶蔵院ホームページ：http://www.keizouin.com/　をご覧下さい。

関谷喜与司上人が平成十八年まで発行してみえた「一味」誌を紹介します。

―― 万病を癒す丹田呼吸法で さわやかな くらしをしよう ――

先づ与えよ

スポイトは吐き出した力で　吸い込む
与えきって空らになれば
自然に内へ入ってくる
肚に一杯持っているくせに
慾張って　吸い込もうとしても入らぬ

少しでも吐き出さねば　少しでも入らぬ
どんなに慾張っても
自分の腹の大きさしか入らぬ
取ることを考える前に　先ず与えよ
宗教は与えること――だ

中野善英上人遺著
生活線上の宗教　四十三頁より

スポイトは吐き出した力で吸いこむ
与えきって空らっぽになれば
自然に内へ入ってくる
丹田呼吸も　腹の底から丹田に
こころをこめて　息を吐かないと
効果があがらない
万病を癒す丹田呼吸法を説きつづけ
られた村木弘昌博士は　この原理
を　スポイトにたとえてお話をさ
れた
スポイトのように力強く　息を吐き
だす工夫と研究　努力をつづけて
いれば　必ず　全身に清らかで
美しい空気が入ってくる
中野善英上人は大念仏を唱道し
呼吸と脈はくに心をそそぎ　身の構
え　正しい威儀　基本的姿勢によっ
てお念仏求道をしておれば健康な身
体を維持することができる――　と
のべ　大念は大仏を見ると諭された
取ることを考える前に　先ず与えよ
宗教は与えることだ――
と叫びつづけられた先師の戒めを
忘れることなく
心身ともにさわやかなくらしが
できるようにと念ずる